



楽水乐山

第165号

令和7年1月21日発行

ただいまルールメイキング(校則検討)進行中!

「校則が時代に合っているか」

「学校において適切なのか」

様々な視点から今の住田高校のルールや規範を検討し、必要に応じて見直しや改定を行いたい!そんな熱い想いを持った生徒たちで発足したのが「校則検討委員会」です。

生徒指導主事の吉田一知先生、教育コーディネーターの小向はるかさんとともに、放課後の時間を使ってこれまで幾度となく話し合いを重ねて

きました。そして昨年12月6日、17日、全校生徒・職員に向けて校則検討の「理念」についての説明と提案を行っています。このときに寄せられたたくさんの意見を参考にしながら、今後は柱となる「理念」の策定に入る予定です。新しい時代に合ったルールを全校生徒で作りに上げていきましょう!



後輩へ伝える会

～未来へつなぐ探究のバトン～

毎年恒例、冬休み前に実施の「後輩へ伝える会」が、12月23日にありました。この会は、3年生がこれまでの学校生活や地域創造学を振り返り、後輩へメッセージを伝える機会です。今年度は、地域創造学の最終年度として9月に学校公開があり、3年生はそこで大変立派に発表してくれました。後輩たちは、そうした先輩たちの姿から多くを学び、年明けの1月15日に行われた1・2年生「成果発表会・中間発表会」でのアクション発表へとつなげていました。先輩から後輩への「探究のバトン」はしっかりと受け渡されているようです。



カルフォルニア州サンディエゴから 住田町中学生高校生海外派遣 2025.1.9-1.17

1年生の金野くん、2年生の古澤さん、コーディネーター國廣さんが参加した海外派遣の様子をお伝えします。

↓ 1月9日、いよいよ海外派遣がスタート、住田町から水沢江刺駅、成田からロサンゼルスへ Take off

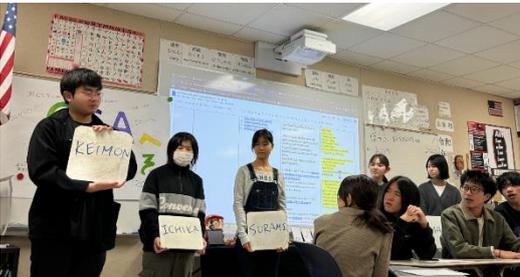


↓ 元気にロサンゼルスへ到着！現地学校へ移動してバディとのご対面



↑ バディの友人と一緒にディナー中

↓ CANYON CREST ACADEMY での様子



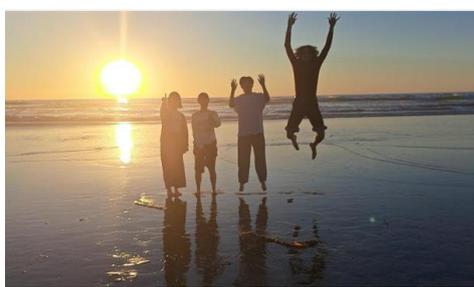
↑ 青空書道教室に驚き

詳しくは
住高 note から ⇒



↓ 休日はパーティーや観光と充実した時間を過ごしました

↓ おかえりなさい



住高ハウス〇〇

まるまる通信

住高ハウスの
情報をまるっ
とお届け！

【もちつき交流 和洋折衷クリスマスパーティー開催！】

学校・生徒・コーディネーターで企画、運営 はじめてのイベント

12月23日(月)2学期終業式の日の放課後、住高ハウス〇〇と住田高校にてクリスマスもお正月も先取りして味わえる「和洋折衷クリスマスパーティー」が開催されました！

今回も大船渡のNPO法人WYG(With You Global)さんにご協力をいただき、香港から能登半島地震の被災地支援活動を目的に来日されているお客様をお迎えして、国際色豊かなイベントとなりました。

オープニングは1年生5人で名曲「あわてんぼうのサンタクロース」をハンドベルで演奏。香港チームからも歌のプレゼントをお返しにいただき、ムードも盛り上がったところで、プレゼント交換！

2年生の美術部の生徒が描いた可愛いイラストのクリスマスカードがすてきでした。

メインイベントは、職員玄関前で杵と臼でやるもちつき！岩手県南出身の先生がわざわざ杵と臼を持参くださいました。モチ米も、花巻在住の先生がご自宅つくった「ヒメノモチ」という贅沢ぶり。

生徒たちが、ゲストと一緒につくたてのお餅を皆で丸めました。おばあちゃんの味を再現するべく、生徒がレシピを覚えてクルミ餡を手作りしてくれただけではなく、香港チームも、ほんのリビターな甘さの豆乳ソースを紹介してくれ、納豆、ずんだ、きなこ、あんこなど定番の味と共に楽しむことができました。

今回のイベントは構想、準備段階から先生方と連携をとりながら進めることができました。生徒たちがアイデアを出し、自分たちで動いてくれた企画もあり、今後も生徒のチャレンジを応援しながら学校と協働して、住田高校の魅力化を進めていけたらと思います！



【マイプロジェクトアワード岩手県サミットに 住田高校 2 年生 3 人の生徒が出場！】

12月22日(日)岩手県立大学滝沢キャンパスにて、マイプロジェクトアワード岩手県サミットが開催されました。住田高校の生徒たちはここ数年連続して出場しています。探究学習の成果を発表し、県内の高校生やサポーターとしてアドバイスを下さる社会人・大学生の方々と交流し、次のアクションに向けて刺激やヒントを得ています。マイプロジェクトアワードは、つくりたい未来に向けてアクションしてきた全国の高校生が「集い」「学び合い」、ともに「次の一歩を考える」場として開催されており、今年岩手県サミットは「化ける」がテーマ。「人は目標のために何かに化け(変身)、成長する」ことをつかみに、岩手県から100チーム以上の参加があり、全20会場に分かれての発表となりました。

住田高からも2年生3人がプレゼン、1年生1人が次年度に向け見学者として参加しました。

それぞれのテーマは以下の通りです。

- 介護施設等で暮らしている高齢者の食事
- ヘルプマークの認知度を上げる
- 住田の道路がきれいだと安心だと思える道になるまで



【住田高校 地域みらい留学 現地見学対応】

1月初旬、住田高校では※地域みらい留学3回目の「現地見学会」を開催しました。「住田高校を見てみたい」と、他県より1組の方が見学に来てくださいました。校長・副校長・教育委員会次長・教育コーディネーターでお迎えし、学校・下宿の雰囲気を感じていただきました。

※地域みらい留学とは

都道府県の枠を越えて、地域の学校に入学し、充実した高校生活を送るプログラム。

留学先は日本各地で、学校と地域が協働して魅力ある教育改革に挑戦し、全国からも入学生を募集している公立高校である。その地域での新しい出会い、そこでしかできない体験を通じて、留学生たちは「社会的実践力」を身につけていく。高校進学の実践力を広げ、生徒に新しい学びの環境をつくり、過疎地域の課題解決へつながる取り組みの1つ。岩手県では、令和7年度より「いわて留学」(県外募集)として生徒募集を実施している。

